



防災合言葉

津波について学び、震災の教訓を伝えるために、全校生徒が防災合言葉を作成しました。津波被害の特徴や、避難行動を阻む心理などについて学び、一人でも多くの方の命を守ることを願いながら、一生懸命防災合言葉を考えました。作品はすべて、市の防災合言葉コンクールに出品するとともに、校内で優秀な作品を選出し表彰を行いました。校内で選ばれた作品は以下の通りです。



最優秀賞	1年2組	男子	早よ逃げろ！ 持っていくのは 命だけ
優秀賞	3年2組	男子	声掛けで 救える命 すぐ逃げて
優秀賞	3年2組	男子	津波来た！ 振り返らず すぐ逃げろ
優秀賞	2年1組	男子	大丈夫 その考えが 命取り
優秀賞	2年1組	女子	準備しよう 命を守る そのリュック
優秀賞	1年1組	女子	話し合おう 命を守る 最善の策
優秀賞	1年1組	男子	大丈夫 その判断は 大丈夫？

不審者対応訓練

8月30日(水)に不審者対応訓練を行いました。事前学習において、校舎内に不審者が侵入した場合、どんな場所が安全か、どこに避難したらよいか、について話し合いを行いました。

生徒からは、「すぐに外に逃げられるから体育館がよいと思う」「鍵がかかる会議室がよいのでは」などの意見が出されました。訓練後には、自分たちが決めた避難場所が適切だったかどうかの評価も行うことで、訓練に主体的に臨むことが出来ました。

【訓練後の感想】

- 不審者がいつ来るかわからないから、避難場所として適した場所を覚えておきたい。また、不審者侵入の放送が聞こえたら速やかに避難したい。(3年2組 男子)
- 適切な避難場所を考えるのが難しかった。バリケードをみんなで協力して作るのは大変だったが、良い経験になった。(2年1組 女子)